

ワールド・トレード・センター (2006)

WORLD TRADE CENTER

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 129分

初公開日 2006/10/07

公開情報 U I P

【キャッチコピー】

勇気そして生還——これは、真実の物語。

【解説】

9.11米国同時多発テロの際、崩落した世界貿易センタービルの瓦礫の中から奇跡的に生還した2人の港湾警察官の感動の実話を映画化。主演はニコラス・ケイジとマイケル・ペーニャ。監督は「プラトーン」「7月4日に生まれて」のオリヴァー・ストーン。

2001年9月11日の早朝。いつものように家を出て署へと向かう港湾警察のジョン・マクローリン巡査部長。彼は署に着くと部下たちを集め“お互いを守り合い、事故のないように”と言葉をかけ、それぞれの現場へと送り出す。ところが間もなく、世界貿易センタービルの北棟に旅客機が激突する大惨事が発生、港湾警察官たちに緊急招集がかけられる。すぐさまマクローリンを班長とした救助チームが結成され、現場へと急行する。現場の惨状に言葉を失う彼らだったが、新人警官のヒメノを含む4人の警官が、マクローリンと共にビル内に入ることを志願する。しかし、彼らがビルに潜入した直後、大音響と共にビル全体が崩れ始めるのだった。

【クレジット】

| | | | |
|-------------|---------------|-------------------|------------|
| 監督 | オリヴァー・ストーン | Oliver Stone | |
| 製作 | マイケル・シャンバーグ | Michael Shamberg | |
| | ステイシー・シェア | Stacey Sher | |
| | モリッツ・ボーマン | Moritz Borman | |
| | オリヴァー・ストーン | Oliver Stone | |
| | デブラ・ヒル | Debra Hill | |
| 脚本 | アンドレア・バーロフ | Andrea Berloff | |
| 撮影 | シーマス・マッガーヴェイ | Seamus McGarvey | |
| プロダクションデザイン | ヤン・ロールフス | Jan Roelfs | |
| 衣装デザイン | マイケル・デニソン | Michael Dennison | |
| 編集 | デヴィッド・ブレナー | David Brenner | |
| | ジュリー・モンロー | Julie Monroe | |
| 音楽 | クレイグ・アームストロング | Craig Armstrong | |
| 出演 | ニコラス・ケイジ | Nicolas Cage | ジョン・マクローリン |
| | マイケル・ペーニャ | Michael Pena | ウィル・ヒメノ |
| | マギー・ギレンホール | Maggie Gyllenhaal | アリソン・ヒメノ |
| | マリア・ベロ | Maria Bello | ドナ・マクローリン |
| | スティーヴン・ドーフ | Stephen Dorff | スコット・ストラウス |
| | ジェイ・ヘルナンデス | Jay Hernandez | ドミニク・ペズーロ |

| | |
|------------|-----------------|
| マイケル・シャノン | Michael Shannon |
| ニック・ダミチ | Nick Damici |
| ダニー・ヌッチ | Danny Nucci |
| フランク・ホエーリー | Frank Whaley |
| トム・ライト | Tom Wright |
| ドナ・マーフィ | Donna Murphy |
| アルマンド・リスコ | Armando Riesco |
| ヴィオラ・デイヴィス | Viola Davis |
| ローラ・クック | Lola Cook |